

事務事業評価シート

(H.30)No.	4158	(H.29)No.	4158
-----------	------	-----------	------

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)(用地対策室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	用地対策室	米山 賢	

会計区分	事業コード	391302
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 交通安全施設費	社会資本整備総合交付金事業(交通安全施設整備)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施 策	2	道路整備
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
通学道路の整備により、安全な道路環境の形成に努めます。
事業内容
通学児童の安全で快適な通行を確保するために、通学道路を整備します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
主な事業の実績・計画	<H.28繰越分> 手数料 292千円(市債)	<H.29現年分> 歩道整備外 3路線 ・用地費 758千円 ・補償費 470千円 ・手数料 583千円	<H.29繰越分> ・手数料 186千円 ・補償費 1,784千円	<H.30現年分> 歩道整備外2路線 ・用地費 6,700千円 ・補償費 4,300千円 ・委託料 500千円	市道改良 ・用地費 ・補償費	市道改良 ・用地費 ・補償費	市道改良 ・用地費 ・補償費

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費	292千円	1,812千円	1,970千円	11,500千円	2,000千円	2,000千円	2,000千円
内訳(千円)	国・県支出金	675	981	6,300	1,100	1,100	1,100
	地方債	200	1,100	900	900	900	900
	その他()						
	一般財源	92	37	89	0	0	0
人工数	職員	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人	0.40人
	臨時職員等	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	2,960千円	0千円	2,960千円	2,960千円	2,960千円	2,960千円
①+②総事業費	292千円	4,772千円	1,970千円	14,460千円	4,960千円	4,960千円	4,960千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
早期の事業効果を発揮するため、工事部門と連携し買収を進めました。今後も交通環境の悪化に伴う安全整備は、地域と連携した計画的な取り組みが必要です。道路交通環境の改善と安全対策の推進を進めます。関係地域と具体的な内容について協議を行ってまいります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
安全な交通環境の整備を最優先に、計画的な整備に取り組みます。道路交通環境の整備や安全対策は優先すべき課題であることから、引き続き整備に必要な用地の取得に取り組みます。

6. 事務事業の取組に関する市の計画